



図書日和

2021年3月号
鹿児島中央高等学校図書館
令和3年3月1日発行

まわりではきれいな花々が咲きはじめ、空気や日差しも春を感じるようになりました。3年生は、明日卒業式を迎えます。これまでの高校生活を振り返り、さまざまなことが思い出されることでしょう。鹿児島中央高校での学びを心に刻み、日々歩み続けてください。1・2年生は、年度末、新年度に向けて目標を立て、気持ちを新たに過ごしましょう。

折々の「風景」一本の醍醐味

校長 小屋敷浩昭 先生

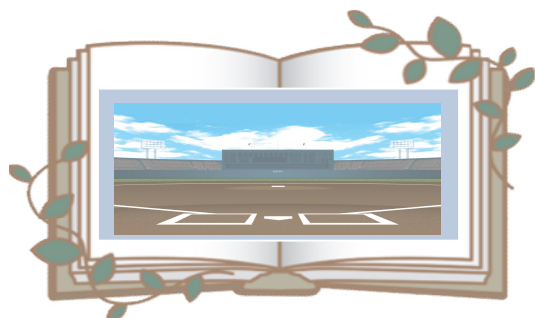
読書と登山には共通する特質があります。その一つは、両者とも周囲を確認しながら自力で進むしかないことです。最後までどのような「風景」を目にするかは分かりません。踏破した何年か後に、同じ本や山に再挑戦することもお薦めします。気づかなかった風景を再発見するかもしれません。まずは身近にある本に手を伸ばすことから始まります。

振り返ると、物心ついた時分から本を読むことは好きでした。気に入った本を読み出すと時間の経過を忘れてしまい、周囲から注意されることも度々ありました。成長するに従い様々な分野の本を手にしたことを覚えています。小学生の頃は漫画の「巨人の星」に夢中になり、大リーグボールが投げられたらと真剣に考えていました。そうしたことの延長線上に進学や職業の選択も重なっていたと実感しています。現在でも、野球をはじめとするスポーツ選手たちの精神力や思考力には関心を持っています。

最後に、皆さんに読んでほしい何冊かの本を紹介しておきます。まずは「木に学べ〜法隆寺・薬師寺の美」(西岡常一著)という名著です。宮大工の作者が建築論から資本主義のあり方まで語っています。「不揃いだからこそ美しい」という表現もあります。ぜひ、背景に広がる景色を探してみてください。他に少し古い作品もありますが、「晩夏のプレイボール」(あさのあつこ著)、「熱球」(重松清著)、「イレギュラー」(三羽省吾著)、「大延長」(堂場瞬一著)などは高校野球を題材にしており、きっと親しみやすく感動があると思います。あわせて、野球への造詣も深い伊集院静の「さよならの力 大人の流儀7」も紹介しておきます。さあ、どんな「風景」を獲得するかはあなた次第です。

図書館に所蔵しています。

- ◎『木に学べ〜法隆寺・薬師寺の美』西岡常一 著 5261 ニ
- ◎『晩夏のプレイボール』あさのあつこ 著 913 ア
- ◎『熱球』重松清 著 913 シ
- ◎『イレギュラー』三羽省吾 著 913 ミ
- ◎『大延長』堂場瞬一 著 913 ド
- ◎『さよならの力 大人の流儀7』伊集院静 著 914 オ7



3年間の多読者

(2/26現在)

100冊以上借りた3年生です



3年6組 滝下すぐり さん 174冊

3年2組 永田真央 さん 152冊

卒業後も、読書を楽しんでください。

読書の大切さを伝える名言

読書は、一人のようで一人ではない。本を書いている人との二人の時間である。

斎藤孝 『読書力』

読書は学問の術なり、学問は事をなすの術なり。

福沢諭吉 『学問のすすめ』

読書は充実した人間をつくり、会話は機転の利く人間をつくり、執筆は緻密な人間をつくる。

フランシス・ベーコン

図書館を活用しよう！！ ～3年生から後輩のみなさんへ～

3年7組 前菌真鈴



私は、3年生からは主に小論文の対策のために図書館を利用していました。小論文を書くには知識が不可欠です。図書館には、さまざまな分野の本や雑誌、白書などがあるため、多くの情報を得ることができます。私は、新聞や「切り抜き速報版」という全国85紙の新聞の切り抜きがまとめられた冊子などを、昼休みや放課後に行き行って読んだり、気になる記事があれば特別貸出として借りて自宅でノートにまとめたりしていました。実際の小論文の試験では、図書館の本や雑誌などの情報を活かして書くことができました。同じように、所属していたESS部でも図書館で情報を得たことを役立てることができました。また、図書館は勉強する場所としても最適です。とても静かな環境で集中して勉強をすることができます。入試を終えてみて、図書館に通っていて本当に良かったと思っています。毎日、少しの時間でも図書館へ行って本や雑誌を手に取り、ページをめくってみるだけでも、自分の知識が増えたり、視野も広がったりすると思います。ぜひ、図書館を有効に活用して、自分の進路を実現してください。応援しています。

3年6組 滝下すぐり



私は、3年間図書委員を務めました。元々読書が大好きで、高校に入るまでは年間300冊以上読むことが普通でした。そんな私が思うには、図書館は出会いの場なのです。図書館を訪れると本と出会います。その本を開いてページをめくれば様々な世界や考え方と出会い、知識や想像力を得ることができます。そんな出会いの場であるこの学校の図書館は、私が過ごした3年間でかなり変わったと思います。というのも、私が1年生の頃は利用者がそれ程多いとは言えず、文化祭や読書週間に展示やイベントを催しても来るのは先生方に図書委員、保護者ばかり。それが今では、授業や勉強以外での利用者も展示を見に来る人も増えてきました。貸出冊数も増えたと思います。私たち図書委員は、普段貸出や返却の手続きだけでなく、担当書架の整理をしたり、皆さんが素敵な本と出会えることを願って、POP やしおり等を作って本の紹介をしたり、意外と頑張っているのです。私の卒業後も後輩たちが委員会活動を頑張ってくれると思うので、みなさん、ぜひ、図書館へ足を運んでみてください。新たな出会いがあなたを待っています。

新 着 書 案 内

『青春の本棚』

全国学校図書館協議会

心に寄り添う、本の世界へいざなう、未知の扉を開ける中高生のためのブックガイド。中高生にもおすすめの絵本、現役中高生たちが紹介する本も収録。

寄贈図書紹介

『異国源記 その後の義経主従』

美山清明 著 パプフル

*著者 美山清明先生(元県立高校教諭)から寄贈がありました。

『野村明正回顧作品集』

野村明正 著

*野村明正先生(鹿児島中央高校旧職員)のご家族から寄贈がありました。

NO	分 類	書 名	著 者 名	出 版 社
1	3686	中高生からの防犯 なるにはBOOKS 別巻	武田信彦	ベリかん社
2	913	零からゼロへ	まはら三桃	ポプラ社
3	913	ばあさんは15歳	阿川佐和子	中央公論新社
4	6143	希望の一滴	中村哲	西日本新聞社
5	0073	今すぐ使える かんたん Zoom ビデオ会議やオンライン授業で活用する本	マイカ	技術評論社
6	3338	地球村の子どもたち 全4巻	石井光太	少年写真新聞社
7	5963	野菜の恩返し	平野レミ	主婦の友社
8	4918	たたかう免疫	NHK 入塾取材班	講談社
9	830	自分を励ます英語名言 101	佐藤成司	岩波書店
10	304	2040年の未来予測	成尾真	日経BP
11	953	その女アレックス	ピエール・リュット	文藝春秋
12	3374	紙幣と旅する	高康治	PHPエディタース・グループ

♡ 3年生のみなさんへ ♡

卒業おめでとうございます。

読書や学習、探究活動等のために、また、一人であるいは数人で気分転換に図書館を訪れていた姿が思い出されます。今後も、身近な大学図書館や公立図書館等を利用しながら、心豊かに毎日をすごしてください。



今月号では、小屋敷浩昭校長先生が、読書の特質や読書体験とともにたくさんの本を紹介してくださいました。紹介された本は、カウンターに展示しましたので、ぜひ読んでみましょう。

図書館では、本日から今年度購入図書や寄贈図書を全冊展示します。休日等を利用して読書を楽しみましょう。今年度も最後まで、図書館を様々な場面で活用してください。